

# 直播稲作情報

第3号

平成21年6月15日

庄内総合支庁農業技術普及課 (TEL 0235-64-2103)

## 適切な管理で茎数確保を!

### 1 今年の直播の生育状況

- ・今年度は播種期～播種直後の5月上旬は気温が高く降雨がなかったため、落水出芽の効果が高く、全般的には出芽が良好となりました。
- ・出芽後は断続的な低温や強風等により生育はやや遅れて推移し、6月10日現在の生育調査結果では、茎数は少なく、葉数は平年より3日程度遅れています。

#### 直播調査圃場の生育状況 (6月10日現在)

	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	備考
鶴岡市馬町 (はえぬき条播)	本年	22.1	175	5.0	35.3	カルパーコーティング種子
	前年	22.4	233	5.1	34.7	
	平年	23.2	257	5.4	35.4	
	平年比	95	68	-0.4	-0.1	
鶴岡市下山添 (はえぬき条播)	本年	21.1	82	4.9	29.5	鉄コーティング種子
	前年	22.4	150	5.0	33.7	
	H19	21.1	108	5.1	37.5	
指標値 (はえぬき条播)		20.0	250 ~300	5.5	37.0	

### 2 生育に合わせた管理を

#### 茎数が少ない場合の管理

葉色が淡く、まだ5葉期追肥を行っていないほ場では、今すぐ窒素成分で1.5kg/10aを施用しましょう。また、保温的な水管理(浅水・日中止水)を励行し、早期に有効茎数(530本/m<sup>2</sup>)を確保しましょう。

#### 茎数が多い場合の管理

中干しまでは深水管理により分けつを抑制します。9葉期(6月30日)の目標茎数は600~750本/m<sup>2</sup>、葉色(葉色板)は4.9~5.1となります。茎数が多く、葉色が濃い場合は強めの中干しで無効分けつの発生を抑えましょう。

#### 条播栽培での9葉期の茎数と葉色からみた追肥対応

9葉期以降の葉色低下が大きくなると、籾数が不足して減収しやすくなります。図1(壤土~砂壤土の場合)、図2(軽埴土~埴壤土の場合)で9葉期の茎数と葉色による診断を行い、的確に対応しましょう。

#### 点播栽培での9葉期の対応

9葉期の茎数が600本/m<sup>2</sup>未満の場合は窒素成分で1kg/10aの追肥を行います。なお、7月10日まで9葉期に達しない場合は9葉期追肥をせず、穂肥で対応します。

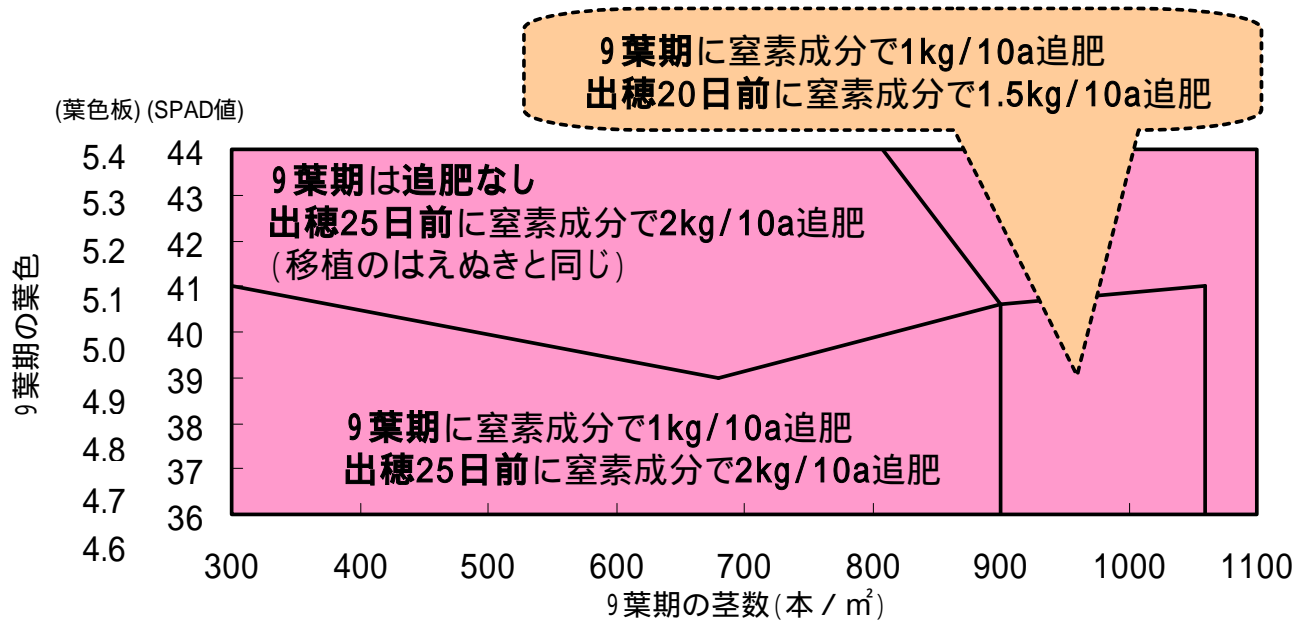


図1 壤土～砂壤土における9葉期の生育診断と追肥対応  
(はえぬき、湛水条播)

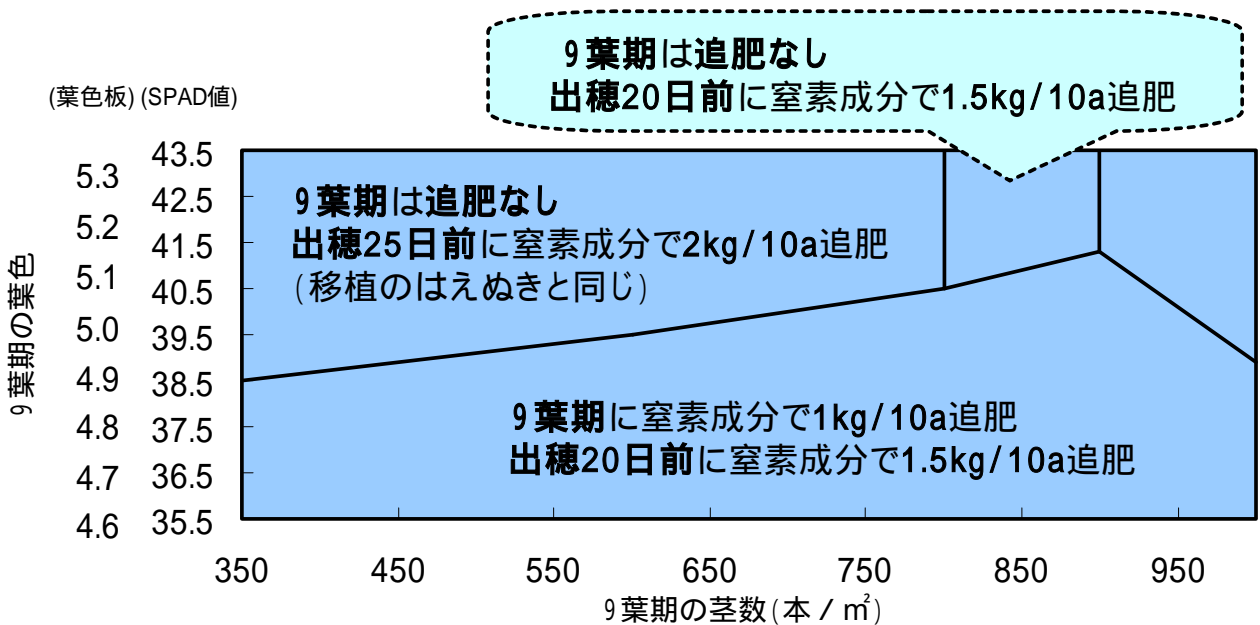


図2 軽埴土～埴壤土における9葉期の生育診断と追肥対応  
(はえぬき、湛水条播)

### 3 いもち病予防は的確に

- いもち病は感染に好適な気象条件(一定以上の気温、雨露による葉の濡れ、風が弱いなど)により発生しやすくなります。このため、直播栽培でも移植栽培と同じ時期が防除時期となります。予防粒剤は6月20日頃までに遅れずに散布しましょう。

**農薬は使用基準を守って、適正使用!**

農薬の使用は、使用基準を必ず守り、使用記録を記帳しよう。